

# 会 議 録

|     |                          |           |            |
|-----|--------------------------|-----------|------------|
| 会議名 | 令和5年度 第3回豊田市入札監視委員会      |           |            |
| 日 時 | 令和6年2月9日（金） 午後1時30分～午後3時 |           |            |
| 場 所 | 豊田市職員会館 2階 第1会議室         |           |            |
| 出席者 | 委員長 曾我部 博之               | 総務部       | 副部長 塚田 良   |
|     | 委 員 河野 伊知郎               |           | 検査監 中根 和男  |
|     | 岡田 千絵                    | 契約課       | 課 長 加藤 純也  |
|     | 小島 啓介                    |           | 副課長 山口 敏宏  |
|     |                          |           | 担当長 岸上 和美  |
|     |                          |           | 担当長 藤谷 明輝  |
|     |                          |           | 担当長 鶴田 智之  |
|     |                          | 上下水道局総務課  | 課 長 小島 弘一  |
|     |                          |           | 副課長 成瀬 孝紀  |
|     |                          |           | 担当長 山田 のぞみ |
|     |                          | 主 査 柴田 磨紀 |            |

## 1 総務部副部長あいさつ

## 2 報告事項

### (1) 令和5年度第3四半期の契約状況

#### ◇市長部局

| 質 問                                 | 回 答   |
|-------------------------------------|---|
| 土木関係では2024年度問題があるが、来年度の大きな変更点等はあるか。 | 週休2日制工事での発注が原則となる。<br>これに対応すべく、余裕を持った工期を確保し、また、技術者の兼務も拡充しつつ実施していくことになると考えている。 |

#### ◇上下水道局

| 質 問  | 回 答  |
|--|--|
| P18 電算機器の随意契約について、該当の業者しかソフトウェアを扱っていないということだった。ソフトウェアはバージョンアップも行うと思うが、今後も同じソフトウェアを使うとすると、ずっと同じ業者と随意契約を行っていくことになるか。 | 該当のソフトウェアは工事及び工事関係委託で積算をする際に使用しており、市長部局と同じものを使用している。市長部局において見直しが行われない限り、上下水道局でも同じソフトウェアを使用することになり、随意契約を行っていくこととなる。<br><br>市長部局では5年ほどでソフトウェアの見直しを行っているが、結局現在使用している積算ソフトが一番使いやすいため、しばらくは該当のソフトウェアを使用していく予定である。 |

## (2) 入札参加停止等の状況

| 質 問  | 回 答           |
|--|---------------|
| 元職員が贈賄容疑で逮捕されて入札参加停止となった「エヌショーケース株式会社」について、同社との契約実績はあるか。   | ない。           |
| 入札業者の贈賄が判明した場合、過去の入札について事業者や職員への聞取りをする等事後対応について何かルールはあるのか。 | 事例ごとの個別対応となる。 |

## 3 審議事項

| 質 問  | 回 答  |
|--|--|
| 物品について落札率が特に小さかった案件があるが、次回の落札率の乖離縮小のため、今回の落札率の結果を、次回の予定価格設定に反映する等するのか。     | 発注依頼課にて、落札結果も考慮しながら予定価格を設定しているものと考えている。  |
| その他業務委託についても落札率が特に小さい事例がある。委託の場合、何を参考にするかによって落札率が大きく異なってくると思うが、事後検証等を行うのか。 | 事業者の戦略や手の空いた人材の活用等のため落札率が小さくなることはある。<br>また、予定価格の適切な設定のため、参考見積を3者以上から徴取している。                                |
| 「公園施設長寿命化対策工事」について、入札が「無効・取消」となった者が1者いるが、その理由は何か。                          | 同種工事を同日に複数発注する場合、事業者の受注機会の確保等の目的で、ある案件を落札した者は他の案件の入札を無効とするという発注条件を付けており、その結果、同社の入札を「無効・取消」としたものである。        |
| テレメータ工事について、既設業者しか応札してこないとのことだったが、今後も競争性が働かないのか。                           | 他の業者が施工できないという訳ではないため随意契約という方式はとっていないが、実際には既設業者の方が精度の高い積算ができる等有利な面があり、他社は応札してこない状況。よって、今後も競争性が働きづらいと考えられる。 |

## 4 その他

- ・ 令和5年度意見具申に向けた意見の集約について  
令和6年2月26日（月）が委員からの素案提出期限
- ・ 第4回委員会の開催予定について  
令和6年3月22日（金） 午後2時30分から